

事業名	学校体育大会等補助金			調査番号	105
細事業名	学校体育団体等関係事業補助金	財務コード	164205		
担当部課室	教育委員会 部 スポーツ健康課 課 学校体育 担当 (内線)	8425			

## I 事業の概要

実施期間	始期 S44 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	補助(県小中学校体育連盟、県高等学校体育連盟、県特別支援学校体育連盟)		
目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	県下中学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒	体育大会の開催経費及び選手の参加経費の一部を補助することにより、児童生徒の体育・スポーツ活動の機会が充実している。	各校における部活動が活性化するとともに、生徒の競技力が向上する。
内容	・小中学校体育連盟補助金 : 県中学校総合体育大会(定額)、関東中学校体育大会運営事業 関東・全国中学校体育大会派遣(選手の参加料、補助率 3/4) ・高等学校体育連盟補助金 : 県高等学校体育大会(定額)、 関東高校体育大会運営事業 全国高等学校体育大会派遣及び全国高校定時制通信制総合体育大会派遣(選手の参加料: 補助率3/4) ・特別支援学校体育連盟補助金 : 山梨県特別支援学校スポーツ大会(定額)、関東・全国大会派遣(選手の旅費 補助率3/10)		

## II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31(R1)年度	R2年度	
活動指標	補助対象事業の実施	目標	17.0	17.0	17.0	17.0	17.0	17	
		実績(見込)	17	17	17	17	17	17	
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		達成区分	b	b	b	b	b	b	
成果指標		目標							
		実績(見込)							
		達成率							
		達成区分							
決算(予算) 単位: 千円		7,329	8,134	7,450	7,521	5,996	6,395	6,495	

## III 事業の評価(平成30年度の業績評価)

活動指標	b	評価 (指標によらない成果) 体育大会の開催経費を補助することにより、子供のスポーツ機会が充実した。また、参加経費を補助することにより、大会参加者の経済的負担が軽減され、予定された大会に参加できている。その結果、運動部活動の活性化とともに、競技力の向上が図られた。
成果指標	b	

- ・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
- ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

## IV 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input checked="" type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	大会開催経費や大会参加費の一部を継続して補助することにより、児童生徒のスポーツ機会の充実や運動部活動の活性化、競技力の向上をより一層図ることができる。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ( )		
その他	説明			
見直しの必要性	有	夏季の大会運営については、小中体連、高体連との連携を密にして、熱中症の事故防止等、選手ファーストの大会運営を行う。		

## V 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	実施日程の調整等を行い、選手や大会役員の健康管理について、小中体連、高体連と連携を図り改善を図っていく。
----------	----	--

- ・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しが無い場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。